

開講学科		前橋工科大学 シラバス			
科目名	都市計画特論	標準対象年次	選択／必修	科目コード	
		1・2年次	選択	32003501	
担当教員	森田 哲夫	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	後期	金曜日	6時限
授業の教育目的・目標	都市計画の発案から計画策定、プレゼンテーションまでの一連の流れを修得する。1) 地域の問題・課題を把握するための資料・調査データを収集・整理することができる。2) 地域の資料・調査データを分析することにより、問題・課題を定量的に明らかにすることができる。3) 問題・課題に対応した都市計画案を立案することができる。4) 都市計画案をわかりやすくプレゼンテーションできる。				
専攻の学習・教育目標との関係	大学の学部教育で培った教養と土木工学の分野に関わる専門知識などを統合化する能力に加え、当該分野に関わるより深い学識と理解、並びに先進・先端技術に関する知識を身につけている。				
キーワード	都市計画、調査、分析、計画策定、プレゼンテーション				
授業の概要	近年の都市には、少子・高齢社会への対応、人口減少下における都市構造のあり方、地球環境や地域・地区の環境への配慮、災害に備えた防災性の向上など、様々な計画課題が存在する。本授業では、現実の都市問題・課題について、資料・調査データを収集・整理し、客観的・定量的な分析を行い、問題・課題に対応した都市計画を立案し、その成果をプレゼンテーションする能力を養う。問題・課題の解決に必要な知識、技術についてはその都度教授する。				
授業の計画	第01回：	近年の地域の問題・課題			
	第02回：	計画対象地域の設定			
	第03回：	計画策定のプロセス・スケジュールの検討			
	第04回：	対象地域に関する資料・調査データの収集			
	第05回：	対象地域に関する資料・調査データの整理			
	第06回：	地域の問題・課題の分析			
	第07回：	地域の問題・課題の検討			
	第08回：	地域の問題・課題の把握			
	第09回：	都市計画案の検討			
	第10回：	都市計画案の立案			
	第11回：	都市計画案の検証			
	第12回：	都市計画のプレゼンテーション準備			
	第13回：	都市計画のプレゼンテーション資料作成			
	第14回：	都市計画のプレゼンテーション			
	第15回：	まとめ			
受講条件・関連科目	特になし				
授業方法	ディスカッション形式とする				
テキスト・参考書	新田監修：図説 わかる土木計画、学芸出版社 石井・湯沢編著：計画数理、森北出版				
成績評価	・試験（ %） ・レポート（100%） ・その他 注意事項（ ）				
履修上の注意	特になし				